

特別講演

12月10日 E会場 16:30～17:30

座長: 加留部善晴 (福岡大・薬)

"6年制薬学部における研究と教育—現状・課題と今後の対策"

西島正弘 (日本薬学会会頭)

学術奨励賞受賞講演

12月10日 15:50～16:20

A-1会場 座長: 二神幸次郎 (福岡大・薬)

抗菌薬の薬効評価と副作用解析に基づいた至適投与法の開発

松元一明 (鹿児島大・病院薬)

B会場 座長: 山田英之 (九州大・薬)

肝臓の脂質蓄積における新たな制御メカニズムに関する研究

松末公彦 (福岡大・薬)

D会場 座長: 甲斐雅亮 (長崎大・薬)

新規人工調製肺サーファクタントの研究と高機能性特化への応用展開

中原広道 (長崎国際大・薬)

特別シンポジウム

12月11日 B会場 10:00～12:00

" 臨床現場で活躍する先輩薬剤師から後輩へのメッセージ "

司会者： 濱田哲暢（熊本大病院薬剤部）、神村英利（福岡大筑紫病院薬剤部）

1. チーム医療とネットワークの構築

近藤元三（熊本市民病院薬剤部）

2. CCUチーム医療のなかでの薬剤師業務と臨床研究

入江利行（小倉記念病院薬剤部）

3. MRSA治療薬の適正使用における臨床薬学研究

－問題解決志向で取り組む日常業務と臨床研究の両立－

辻 泰弘（佐世保中央病院薬剤部）

4. Pharmacist scientistとして副作用をマネジメントする

～抗真菌薬の副作用解析より～

松元一明（鹿児島大学病院薬剤部）

5. 今後求められる問題解決能力 ～保険薬局の立場から～

稲葉一郎（セントラルファーマシー）

6. バンコマイシン後発品の製剤学のおよび治療学的同等性に関する検討

横山絵里（九大薬・学生）

7. 薬物輸送トランスポータ OCT2 ならびに MATE1 の遺伝子多型とシスプラチン腎障害との関連

岩田一史（熊大院薬・大学院生）

一般講演

第1日(10日)午前

A-1 会場 (医療系薬学) 8:30~12:40

下線が引かれた演題番号は優秀発表賞エントリー演題

8:30~9:20 (医療系薬学 1) 座長: 小柳 悟 (九州大・薬)

1A-01 Cannabidiol-2',6'-dimethyl ether による超悪玉コレステロール生成阻害(第一薬大¹, 産総研², 北陸大・薬³)○工藤太智¹, 竹田修三¹, 岡本美子¹, 福西快文², 渡辺和人³, 荒牧弘範¹

1A-02 フェキソフェナジンの立体選択的体内動態とその規定因子の解析(琉球大医・病院薬剤部¹, 秋田大医・病院薬剤部², 弘前大医・神経精神医学³, 九大院薬・薬物動態学⁴)○赤嶺由美子^{1,4}, 三浦昌朋², 古郡規雄³, 家入一郎⁴, 宇野 司¹

1A-03 ミダゾラム体内動態およびラットへパトサイトによる代謝能へ及ぼす温度低下の影響(長崎大院医歯薬)○宮元敬天, 松枝 慧, 阿部桂子, 堀友理香, 大脇裕一, 麓伸太郎, 西田孝洋

1A-04 オキサリプラチン誘発末梢神経障害に対する Ca 拮抗薬の効果に関する臨床研究(九大薬¹, 九大院薬², 九大病院・薬剤部³)○成重友莉¹, 辰島瑤子², 江頭伸昭^{2,3}, 福井史織¹, 川尻雄大³, 大石了三^{2,3}

9:20~10:15 (医療系薬学 2) 座長: 江頭伸昭 (九州大・病薬)

1A-05 腫瘍細胞選択的新規抗がん剤としての葉酸修飾 β-シクロデキストリンの有用性評価(熊本大薬)○小野寺理沙子, 岡松文香, 本山敬一, 東 大志, 有馬英俊

1A-06 リゾチームの凝集体形成に対するシクロデキストリン/デンドリマー混合物の協調的抑制作用(熊本大薬)○有馬加奈子, 安野貴幸, 東 大志, 本山敬一, 有馬英俊

1A-07 マンノース付加アルブミンによるクッパー細胞選択的チオール送達-急性肝障害に対する有用性評価-(熊本大院薬¹, 熊本大薬・育薬フロンティアセンター², 崇城大薬³)○前田仁志¹, 渡邊博志^{1,2}, 異島 優^{1,2}, 末永綾香¹, 小田切優樹^{1,3}, 丸山 徹^{1,2}

1A-08 オルメサルタン・アゼルニジピン配合剤の抗酸化作用が動脈硬化症の進展に及ぼす影響(熊本大薬¹, 熊本大薬・育薬フロンティアセンター², 崇城大薬³)○福留一平¹, 宮本洋平¹, 本田大輔¹, 門脇大介^{1,2}, 末永綾香¹, 渡邊博志^{1,2}, 異島 優^{1,2}, 小田切優樹^{1,3}, 丸山 徹^{1,2}

10:15~11:10 (医療系薬学 3) 座長: 首藤秀樹 (福岡大・薬)

1A-09 入院患者における転倒の危険因子についての検討(九大薬¹, 鳥取大病薬²)○西野真司¹, 廣田 豪¹, 高根 浩², 大坪健司², 家入一郎¹

1A-10 CYP3A4 遺伝子発現の個人差解明を指向したエピジェネティック解析(九大薬)○江口駿介, 廣田 豪, 家入一郎

1A-11 低出生体重児におけるドキサプラムの母集団薬物動態解析(熊本大薬¹, 熊本大院薬², 第一薬科大³, 藤田保健衛生大医⁴)○小原優佳¹, 河内山佳英², 湯川榮二³, 山崎俊夫⁴, 石塚洋一², 入倉 充², 入江徹美²

1A-12 低酸素条件下における未熟児無呼吸発作治療薬の中枢神経傷害性(熊本大薬¹, 熊本大院薬²)○田中香織¹, 倉内祐樹², 山口圭太郎², 石塚洋一², 入倉 充², 香月博志², 入江徹美²

11:10~12:00 (医療系薬学 4) 座長: 近藤新二 (長崎大・薬)

1A-13 発癌過程における転写因子 ATF4 の機能解析(九大院薬)○堀口道子, 小柳 悟, 岡本晃典,

松永直哉, 大戸茂弘

- 1A-14** Ampicillin/sulbactam の透析患者における手術感染予防投与法の適正化(鹿児島大院医歯¹, 鹿児島大病院薬剤部², 鹿児島大病院・心臓血管外科³, 広島大院医歯薬⁴, 長崎国際大⁵)○横山雄太¹, 松元一明², 山本裕之³, 井畔能文³, 井本 浩³, 猪川和朗⁴, 森川則文⁴, 渡辺英里香¹, 下堂園権洋², 山田勝士⁵, 武田泰生^{1,2}
- 1A-15** 遺伝性腎疾患 Alport 症候群における癌抑制遺伝子 p53 の腎病態進行抑制機構の解明(熊本大院薬¹, 熊本大グローバル COE「細胞系譜」²)○福田亮介^{1,2}, 小山皓介^{1,2}, 古賀友紹^{1,2}, 甲斐友佳理^{1,2}, メリーアン スイコ^{1,2}, 首藤 剛^{1,2}, 甲斐広文^{1,2}
- 1A-16** EGFR-tyrosine kinase 阻害薬エルロチニブの薬物動態変動ならびに副作用発現に影響する関連因子の探索(熊本大院薬¹, 熊本大学医学部附属病院薬剤部², 北里大学医学部呼吸器内科³, 熊本大学医学部附属病院呼吸器内科⁴)○甲斐由貴¹, 濱田哲暢^{1,2}, 佐々木治一郎³, 佐伯 祥⁴, 齋藤秀之^{1,2}

12:00～12:40 (医療系薬学 5) 座長：手嶋無限 (長崎大・病薬)

- 1A-17** テイコプラニン投与患者の臨床評価-PK-PD 理論に基づく検討-(鹿児島大院医歯¹, 鹿児島大病院薬剤部², 鹿児島大病院検査部³, 広島大院医歯薬⁴, 長崎国際大⁵)○渡辺 英里香¹, 松元一明², 横山雄太¹, 金澤直子², 深水知英², 下堂園権洋², 郡山豊泰³, 宮之原弘晃³, 猪川和朗⁴, 森川 則文⁴, 山田勝士⁵, 武田泰生^{1,2}
- 1A-18** フコース修飾デンドリマー/ α -シクロデキストリン結合体によるマクロファージへの NF- κ B decoy デリバリー(熊本大薬)○赤尾千穂, 本山敬一, 東 大志, 有馬英俊
- 1A-19** 緑茶飲用後の血 中カテキン類新規測定法の開発(九州保福大薬)○園田純一郎, 塩谷啓太, 茂 亨嘉, 鳴海恵子, 河内明夫, 冨重恵利紗, 本屋敏郎

B 会場 (生物系薬学) 8:30～12:25

8:30～9:20 (生物系薬学 1) 座長：進 正志 (崇城大・薬)

- 1B-01** 異種薬物代謝酵素間相互作用による代謝制御：UDP-glucuronosyltransferase 1A9 および 2B7 による cytochrome P450 3A4 活性の調節(九大院薬¹, 東北薬科大², 東北大院薬³, フリンドース大医⁴)○宮内 優¹, 石井祐次¹, 追崎俊也¹, 永田 清², 山添 康³, Peter I. Mackenzie⁴, 山田英之¹
- 1B-02** IL-4/IL-13 の脳内微量注入は M2 様ミクログリアを誘導し, APP23 マウスにおけるアルツハイマー病様の病状を軽減する(熊本大院薬)○末延道太, 川原浩一, 杉本幸彦, 中山 仁
- 1B-03** Myosin 1E による細胞運動制御の分子メカニズム(長崎大薬)○森田和幹, 平田弦也, 中原康子, 谷村 進, 河野通明
- 1B-04** β アドレナリン受容体遮断薬による GRK5/ β アレスチン 2 を介した心臓の線維化九大薬○渡健治, 仲矢道雄, 千蔵さつき, 西田基宏, 黒瀬 等

9:20～10:15 (生物系薬学 2) 座長：三隅将吾 (熊本大・薬)

- 1B-05** ペンタガロイルグルコース (PGG) の抗インフルエンザウイルス作用機序の解析(長崎大薬¹, 南大・生物医薬セ², 中国科学院昆明植物研究所³)○劉格¹, 向陽², 郭朝万¹, 張穎君³, 王一飛², 北里海雄¹
- 1B-06** ヒト細胞における鞭毛輸送タンパク質 MIP-T3 の分子機能解析(長崎大薬感染分子薬学)○郭朝万, 劉格, 北里海雄
- 1B-07** ストレス耐性付与および脂肪蓄積抑制作用を有する新たな physical medicine(熊本大院薬¹,

熊本大グローバル COE「細胞系譜」²⁾○松山真吾^{1,2}, 矢野脩一郎^{1,2}, 古賀(森野)佐緒里^{1,2}, 島内裕一郎^{1,2}, 岡本友加^{1,2}, 四反田伊穂李^{1,2}, メリーアン スイコ^{1,2}, 首藤 剛^{1,2}, 甲斐広文^{1,2}

1B-08 チアゾリジン化合物により誘導される liver PPAR γ -dependent gene 1 の機能解析(福岡大薬¹, 九州がんセンター臨床研究部²⁾○藍原大甫¹, 松末公彦¹, 瀧口総一², 山野 茂¹

10:15～11:20 (生物系薬学 3) 座長：北里海雄(長崎大・薬)

1B-09 長寿遺伝子 SIRT1 を標的とした新規白血病治療法の開発(福岡大薬¹, 名古屋市立大薬², 鹿児島大医³⁾○久保光範¹, 小迫知弘¹, 鈴木孝禎², 相川晃慶¹, 有馬直道³, 藏元佑嘉子¹, 元流梨恵¹, 本田伸一郎¹, 占野廣司¹, 添田泰司^{1,1}

1B-10 抗セフミノックス抗体の作製と免疫組織化学(崇城大・生物生命)○宮崎 翼, 進 正志, 藤原邦雄

1B-11 抗ヒスタミンモノクローナル抗体の特性解析(崇城大・生物生命)○吉崎祥平, 進 正志, 藤原邦雄

1B-12 HIV-1 アクセサリータンパク質 Nef の発現特性(熊本大薬¹, 熊本保大²⁾○山本充奈美¹, 原田圭輔¹, 高宗暢暁¹, 杉本幸彦¹, 庄司省三², 三隅将吾¹

1B-13 HIV 感染抵抗者から学ぶ HIV ワクチンの創製(熊本大薬¹, 熊本保大², 株式会社新日本科学³⁾○八城勢造¹, 三隅将吾¹, 高橋義博³, 大坪靖治^{1,3}, 増山光明³, 杉本幸彦¹, 高宗暢暁¹, 庄司省三^{1,2}

11:20～12:25 (生物系薬学 4) 座長：小迫知弘(福岡大・薬)

1B-14 HIV 脱殻制御機構に関する解析(熊本大薬¹, 熊本保大²⁾○堂地赳生¹, 高宗 暢暁¹, 杉本幸彦¹, 庄司 省三^{1,2}, 三隅将吾¹

1B-15 HIV 粒子プロテオーム解析に基づいた感染初期過程を制御する因子の探索(熊本大薬¹, 熊本保大²⁾○岸本直樹¹, 鬼塚彩乃¹, 高宗暢暁¹, 杉本幸彦¹, 庄司省三^{1,2}, 三隅将吾¹

1B-16 翻訳後 N 型糖鎖修飾によるトランスサイレチンの新規小胞体品質管理機構(熊本大院薬¹, 熊本大グローバル COE「細胞系譜」², 福島県立医科大医³, 東大院薬⁴, 千葉科学大薬⁵⁾○庄 美里^{1,2}, 佐藤卓史^{1,2,3}, 迫 康弘^{1,2}, 桃原真美子^{1,2}, 西頭英起⁴, 金子雅幸⁵, メリーアン スイコ^{1,2}, 首藤 剛^{1,2}, 甲斐広文^{1,2}

1B-17 生体内成分による UDP-グルクロン酸転移酵素活性の調節(九大院薬)○安 貴愛, 石井祐次, 西村嘉雄, 山田英之

1B-18 ベスタチンの免疫組織化学：小腸及び腎臓における局在(崇城大・生物生命)○進 正志, 藤原邦雄

C 会場 (化学系薬学) 8:30～12:30

8:30～9:20 (化学系薬学 1) 座長：杉浦正晴(熊本大・薬)

1C-01 有機スズ錯体によるジオール類モノシリル化の化学選択性および加速効果の検討(長崎大院医歯薬)○竹市 翼, 村松 渉, 栗山正巳, 尾野村治

1C-02 光学活性置換セリン合成を目指した触媒的不斉酸化反応の開発(長崎大院医歯薬)○谷川智子, 栗山正巳, 村松 渉, 尾野村治

1C-03 光学活性な 5 員環状アミノ酸よりなるペプチドの合成とその二次構造解析(長崎大院医歯薬¹, 国立衛研², 大阪薬大³⁾○平田陽子¹, 大庭 誠¹, 福留 誠¹, 出水庸介², 栗原正明², 土井光暢³, 田中正一¹

1C-04 光応答性リガンドによる DNA2 本鎖キラリティーの制御(九大院薬)○辻巖一郎, 佐々木茂貴

9:25~10:20 (化学系薬学 2) 座長: 栗山正巳 (長崎大・薬)

1C-05 酸化損傷塩基 8-ニトログアノシンを特異的に認識する低分子プローブの開発(九大院薬)○ 淵 靖史, 佐々木茂貴

1C-06 p53-Mdm2 複合体形成阻害作用を有するインドネシア産群体ボヤ由来新規について(熊本大院薬)○中村優一, 加藤 光, 塚本佐知子

1C-07 Ubc13-Uev1A 複合体形成阻害活性を示す海綿 *Lissodendryx fibrosa* 由来新規ステロール二量体について(熊本大院薬)○牛山俊太郎, 馬岡秀陽, 加藤 光, 塚本佐知子

1C-08 誘導体合成の容易なホスフィンオキシド型不斉 Lewis 塩基触媒 Ar-DIOP の合成と応用(熊本大薬¹, 熊本大・先端機構²)○王丸佑介¹, 佐藤法匡¹, 水谷 誠¹, 小谷俊介², 杉浦正晴¹, 中島 誠¹

10:25~11:15 (化学系薬学 3) 座長: 石原 淳 (長崎大・薬)

1C-09 アミンをヒドリド源とする還元的不斉アルドール反応の開発(熊本大薬¹, 熊本大・先端機構²) ○大坂間順規¹, 小谷俊介², 杉浦正晴¹, 中島 誠¹

1C-10 キラルニトリルオキシドを用いる (-)-Clausenamide の簡便合成(九州保福大薬) 黒原 崇, 鳥や尾篤, ○反田和宏, 坂本正徳, 山崎哲郎

1C-11 新規チオール化合物の合成と機能解析(熊本大薬)○肥田知浩, 金丸陽亮, 岡本良成, 藤田美歌子, 大塚雅巳

1C-12 白金触媒を活用したマイクロ波照射条件下でのアリルアルコールの直接アルキル化反応(九大院薬¹, 大阪大院・基礎工²)○澁谷亮三¹, 中原靖人², 真島和志², 大嶋孝志¹

11:20~12:30 (化学系薬学 4) 座長: 田川義展 (福岡大・薬)

1C-13 P-糖タンパク質アンタゴニスト, ウェルウィスタチンの合成研究(長崎大院医歯薬)○野村祐介, 高橋圭介, 石原 淳, 畑山 範

1C-14 海洋生物(*Spondylus* sp.)における抗菌性臭素化合物(PBDE-OH)の O-メチル化機構に関する研究(第一薬大¹, 北里大・海洋生命²)○小倉良太¹, 西村恵理¹, 小瀧裕一², 原口浩一¹

1C-15 らせん不斉ホスフィンオキシドによる触媒的不斉アリル化反応(熊本大薬¹, 熊本大・先端機構², 北大・触セ³, 愛教大⁴)○古荘晴香¹, 小谷俊介², 中島 光³, 宮坂 充³, 下田康嗣¹, 杉浦正晴¹, 中島清彦⁴, 高橋 保³, 中島 誠¹, 小笠原正道³

1C-16 エノンの E-Z 異性を伴う不斉共役還元反応(熊本大薬¹, 熊本大・先端機構²)○高橋有香¹, 柏木 健¹, 小谷俊介², 杉浦正晴¹, 中島 誠¹

1C-17 C2 対称性を有するキラルなジヒドロキシルアミンの合成及び不斉触媒への利用(熊本大薬¹, 熊本大・先端機構²)○東田蓉平¹, 呉 英先¹, 小谷俊介², 杉浦正晴¹, 中島 誠¹

D 会場 (物理・環境系薬学) 8:30~12:10

8:30~9:10 (物理・環境系薬学 1) 座長: 武藤純平 (九州保健福祉大・薬)

1D-01 マウスセレン結合性タンパク質の生理的機能とダイオキシン毒性発現への寄与(九大院薬¹, 崇城大薬², 福岡市立こども病院³, 九州大院薬⁴, 長崎国際大薬⁵)○辻本小百合¹, 石田卓巳², 武田知起¹, 石井祐次¹, 月森清巳³, 鈴木 諭⁴, 山本 緑⁵, 姫野 勝⁵, 山田英之¹

1D-02 糖化反応中間体 dihydropyrazine 類による毒性発現機構の解明-3(崇城大薬)○志良堂千都留, 武知進士, 石田卓巳, 山口忠敏

1D-03 糖化反応中間体 dihydropyrazine 類による毒性発現機構の解明-4(崇城大薬)○金丸智保, 武知進士, 石田卓巳, 山口忠敏

1D-04 演題取り消し

9:10~10:00 (物理・環境系薬学 2) 座長：濱瀬健司 (九州大・薬)

1D-05 フェントン反応を利用したルミノール化学発光系を用いる鉄キレート能スクリーニング法の開発(長崎大院医歯薬)○小松広明, 池田理恵, 和田光弘, 黒田直敬, 中島憲一郎

1D-06 環境・ラジカル応答型蛍光化合物の開発(九大薬)○松岡悠太, 山崎俊栄, 水戸文弥, 北川佳奈, 伊藤優子, 山田健一

1D-07 早期および晩期関節リウマチ患者のイムノコンプレキソーム解析(長崎大薬¹, 長崎大院医歯薬², 長崎大病院・第一内科³)○馬場雅子¹, 大山 要², 川上 純³, 岸川直哉², 中島憲一郎², 黒田直敬²

1D-08 脂質膜の酸化とテイカカズラ由来フラボノイドの抗酸化活性評価(九州保福大薬)○戸泉文江, 佐久嶋明世, 横山祥子

10:00~10:55 (物理・環境系薬学 3) 座長：岸川直哉 (長崎大・薬)

1D-09 7-*N,N*-ジエチルアミノクマリンを FRET ドナーならびにアクセプターとする蛍光粘度センサーの開発(第一薬大)○石田珠紀, 橋詰竜佑, 飯田浩子, 横山さゆり, 蒲地保子, 増田寿伸

1D-10 エキシマー蛍光誘導体化によるジオール類の HPLC 分析(福岡大薬)○井上貴文, 坂口洋平, 佐々木知美, 吉田秀幸, 糸山美紀, 巴山 忠, 能田 均, 山口政俊

1D-11 リクイリチンをモデルとした免疫化学的分析法の開発(長崎国際大・健康栄養¹, 長崎国際大薬²)○藤井俊輔¹, 森永 紀², 野村秀一¹, 正山征洋²

1D-12 酸素架橋[15]アヌレノンが演じるカルボニルトランスポジション転位の機構(第一薬大)○白谷智宣, 飯田浩子, 江口弘晃, 小谷侑太郎, 小川 晴, 長普子

10:55~11:45 (物理・環境系薬学 4) 座長：山田健一 (九州大・薬)

1D-13 新規部分フッ素化両親媒性物質の合成とそのフッ素化度の検討(長崎国際大薬)○藤田一郎, 岡橋慶紀, 川畑紀健, 北口大介, 中原広道, 坂元政一, 柴田 攻

1D-14 新規部分フッ素化アルコール(F₄H₁₁OH)の単分子膜挙動と DPPC との混和性の検討(長崎国際大薬)○平野千佳代, 大嶺 彩, 甲斐翔子, 中原広道, 坂元政一, 柴田 攻

1D-15 脂質ラフトモデルにおけるグリチルリチンの界面科学的挙動(長崎国際大薬)○坂元政一, 中原広道, 柴田 攻

1D-16 肺サーファクタントにおける添加物パルミチン酸の特異的機能(長崎国際大薬)○中原広道, 李 相男, 柴田 攻

11:45~12:15 (物理・環境系薬学 5) 座長：中原広道 (長崎国際大・薬)

1D-17 ESR を用いたガドリニウム含有 MRI 造影剤の簡易定量法の検討(崇城大薬)○木下翔太, 岡崎祥子, 竹下啓蔵

1D-18 *In vivo* ESR 法による敗血症モデルマウス体内のレドックス測定(崇城大薬)○岡崎祥子, 立花葉子, 竹下啓蔵

第1日(10日)午後

A-1 会場 (医療系薬学) 13:30~15:40

13:30~14:50 (医療系薬学 6) 座長: 廣田 豪 (九州大・薬)

- 1A-20 シクロスポリンによる薬剤性溶血性貧血のメカニズムの検討(九州保福大薬)○小川歩美佳, 山下ひとみ, 杉尾 悠, 上地 宏, 日高宗明, 坂田 晃, 平井正巳, 鈴木彰人
- 1A-21 ステロイドリバウンドのメカニズムの解明(九州保福大薬)○上地 宏, 小川歩美佳, 杉尾 悠, 日高宗明, 山下ひとみ, 坂田 晃, 平井正巳, 鈴木彰人
- 1A-22 時計遺伝子による細胞周期制御機構の解明(九大院薬)○岡本晃典, 小柳 悟, 堀口道子, 松永直哉, 大戸茂弘
- 1A-23 腫瘍モデルマウスにおけるがん転移関連因子 Factor X/Factor Y の時間薬理学的研究(九大院薬)○赤川 唯, 藤岡孝志, 松永直哉, 小柳 悟, 大戸茂弘
- 1A-24 培養ヒトケラチノサイトにおけるアクアポリン 3(AQP3)発現リズムの制御機構(九大院薬)○一町和史, 松永直哉, 小柳 悟, 大戸茂弘
- 1A-25 腸管吸収の概日リズムに着目したガバペンチンの母集団薬物動態解析(九大院薬)○和田 恵里香, 楠瀬直喜, 松永 直哉, 小柳 悟, 大戸 茂弘

14:50~15:40 (医療系薬学 7) 座長: 松永直哉 (九州大・薬)

- 1A-26 スイゼンジノリ由来超高分子多糖体サクランの新規経皮適用製剤素材としての有用性評価(熊本大薬¹, GSM株式会社²)○畑 杏奈¹, 本山敬一¹, 東 大志¹, 金子慎一郎², 福元裕介¹, 石塚洋一¹, 入倉 充¹, 入江徹美¹, 有馬英俊¹
- 1A-27 MRSA感染患者におけるバンコマイシンのPK-PDパラメータと臨床効果の関連性についての検討(大分大学医学部附属病院薬剤部)○川崎佳奈子, 鈴木陽介, 佐藤雄己, 伊東弘樹, 武山正治
- 1A-28 グリチルリチン被膜型肝指向性遺伝子ベクターの開発(長崎大薬¹, 長崎大・病院薬剤²)○川鍋早紀¹, 黒崎友亮¹, 兒玉幸修², 北原隆志², 佐々木均^{1,2}
- 1A-29 シクロスポリンによる耐糖能障害発症機序の検討(九州保福大薬)○山下ひとみ, 坂田 晃, 日高宗明, 鈴木彰人

B 会場 (生物系薬学) 13:30~14:55

13:30~14:10 (生物系薬学 5) 座長: 谷村 進 (長崎大・薬)

- 1B-19 マウス乳癌 FM3A 細胞におけるエンドセリン-1によるチミジンキナーゼの活性化(福山大薬)○永渕由香里, 西川由里子, 中村徹也, 森田哲生
- 1B-20 脂肪肝に誘導される機能未知遺伝子 *liver PPAR γ -dependent gene 3* の発現プロファイル解析(福岡大薬¹, 九州がんセンター臨床研究部²)○末吉加津美¹, 松末公彦¹, 藍原大甫¹, 瀧口総一², 山野 茂¹
- 1B-21 脂肪肝に誘導される機能未知遺伝子 *liver PPAR γ -dependent gene 2* の発現プロファイル解析(福岡大薬¹, 九州がんセンター臨床研究部²)○益崎優祐¹, 松末公彦¹, 藍原大甫¹, 瀧口総一², 山野 茂¹
- 1B-22 PI3K 経路を介したヒト大伏在静脈におけるインスリンの血管弛緩反応 (九州保健福祉大薬¹, くわばら医院², 宮崎県立延岡病院心臓血管外科³)○金井 祐¹, 桑原正知², 中村栄作³, 鳥取部直子¹, 松尾徳子¹, 比佐博彰¹, 山本隆一¹

14:15～14:55 (生物系薬学 6) 座長：本田伸一郎 (福岡大・薬)

- 1B-23 腎虚血再灌流による活性酸素の発生とセロトニンの関与(九州保福大薬)○武藤純平, 椎村祐樹, 井上公博, 岡本文恵, 春日由貴, 堀之内彩, 佐藤圭創, 比佐博彰
- 1B-24 Inhibition of HIV-1 Pretease Expression in T cells Using CD4 aptamer-siRNA Chimeras(長崎大院医歯薬¹, 長崎大学グローバル COE プログラム²)○朱 欽昌¹, 柴田孝之¹, 梶島 力¹, 甲斐雅亮^{1,2}
- 1B-25 乳酸菌による NC マウスの薬物代謝系に及ぼす影響(第一薬大¹, 福岡大薬²)○廣田玲奈¹, 寺平紗理¹, 迎田奈美¹, 大谷真帆¹, 井本真澄¹, 奥野隆啓², 平松征洋², 佐藤朝光², 鹿志毛信広², 見明史雄², 戸田晶久¹, 繪柳玲子¹
- 1B-26 オセルタミビルのマウスの行動におけるアデノシン受容体との関連性について(第一薬大)○坪根誉幸, 免出未緒, 井本真澄, 内山秀盛, 山田明史, 黒木広明, 渡辺繁紀, 戸田晶久, 繪柳玲子

C 会場 (化学系薬学) 13:30～15:40

13:30～14:35 (化学系薬学 5) 座長：麻生真理子 (九州大・薬)

- 1C-18 抗菌活性ハリクロニン A の合成研究(長崎大院医歯薬)○山下裕貴, 高橋圭介, 石原 淳, 畑山 範
- 1C-19 抗結核活性天然物ツガシン cmc-A の合成研究(長崎大院医歯薬¹, オートアルザス大学ミュールーズ国立高等化学院²)○富澤 慧¹, 高橋圭介¹, 石原 淳¹, Jacques Eustache², 畑山 範¹
- 1C-20 クルチオリドの合成研究(長崎大院医歯薬)○宮原哲哉, 高橋圭介, 石原 淳, 畑山 範
- 1C-21 Conia-エン型反応の開発研究(長崎大院医歯薬)○宮本尚平, 高橋圭介, 石原 淳, 畑山 範
- 1C-22 キラル銅触媒を用いた光学活性オキサゾリン誘導体の合成(長崎大院医歯薬)○津田悠太郎, 村松 渉, 栗山正巳, 尾野村治

14:35～15:40 (化学系薬学 6) 座長：藤田美歌子 (熊本大・薬)

- 1C-23 α -exo-メチレンケトンを構築する電極酸化転位反応の開発(長崎大院医歯薬)○吉松博文, 濱水 亨, 栗山正巳, 尾野村治
- 1C-24 キラルな4員環状アミノ酸とそのペプチドの合成(長崎大院医歯薬¹, 国立衛研², 大阪薬大³)○宇久 翼¹, 大庭 誠¹, 福留 誠¹, 出水庸介², 栗原正明², 土井光暢³, 田中正一¹
- 1C-25 亜鉛四核クラスター触媒を用いた β -ケトエステルのエステル交換反応(九州大院薬¹, 大阪大院・基礎工²)○和田麻里¹, 林 結希子², 安倉 和志¹, 真島 和志², 大嶋 孝志¹
- 1C-26 新規な β -カルボリンインドールアルカロイド, Oppositinine A 及び B の合成(福岡大薬)○甲斐慎一郎, 田川義展, 須本國弘
- 1C-27 Jolkinolide 類による抗炎症効果とその作用機構の解明(長崎国際大薬¹, 中国科学院上海藥物研究所²)○宇都拓洋¹, Guo-Wei Qin², 森永 紀¹, 正山征洋¹

D 会場 (物理・環境系薬学) 13:30～15:40

13:30～14:35 (物理・環境系薬学 6) 座長：喜多秀樹 (福岡大・薬)

- 1D-19 (-)-Xanthatin による制がんメカニズムの解析-1-がん抑制遺伝子 *GADD45 γ* 発現誘導-(第一薬大¹, 九大院・総合理工², 九大・先端研³)○山口泰弘¹, 竹田修三¹, 松尾和真², 岡本美子¹, 新藤 充³, 荒牧弘範¹

- 1D-20 (-)-Xanthatin による制がんメカニズムの解析-2-トポイソメラーゼ II α 阻害- (第一薬大¹, 九大院・総合理工², 九大・先端研³)○野口桃子¹, 竹田修三¹, 松尾和真², 岡本美子¹, 新藤充³, 荒牧弘範¹
- 1D-21 2,2',4,5'-tetrabromobiphenyl(BB49)の *in vitro* 代謝物とその定量(第一薬大)○山田明史, 中井ひとみ, 林 睦子, 満留尚宏, 戸田晶久, 井本真澄, 繪柳玲子, 黒木広明
- 1D-22 TCDD による発達障害の分子機構: 母体 prolactin および児の成長ホルモン低下を介する機構(九州大院薬¹, 九州大院・医², 福岡市立こども病院³)○藤井美彩紀¹, 武田知起¹, 田浦順樹¹, 島添隆雄¹, 石井祐次¹, 内 博史², 月森清巳³, 古江増隆², 山田英之¹
- 1D-23 2,3,7,8-Tetrachlorodibenzo-*p*-dioxin の胎児視床下部-下垂体-性腺系への障害とその回復:メタボロームとエネルギー産生系を中心とした解析(九州大院薬¹, 崇城大薬²) ○古賀貴之¹, 石田卓巳^{1,2}, 武田知起¹, 石井祐次¹, 山田英之¹

14:35～15:40 (物理・環境系薬学 7) 座長: 中村沙織 (長崎国際大・薬)

- 1D-24 糖化反応中間体 dihydropyrazine 類による毒性発現機構の解明-1(崇城大薬)○鈴木田恵一, 石田卓巳, 武知進士, 山口忠敏
- 1D-25 糖化反応中間体 dihydropyrazine 類による毒性発現機構の解明-2(崇城大薬)○田口晴菜, 林田敦美, 武知進士, 石田卓巳, 山口忠敏
- 1D-26 ラット毛根中 MDMA 類の化学発光定量と毛根の Detection window 評価への適用(長崎大院医歯薬)○野上久美, 池田理恵, 和田光弘, 黒田直敬, 中島憲一郎
- 1D-27 HPLC-蛍光検出によるヒト血漿中3種のホモシステイン関連化合物の一斉分析法の開発(長崎大院医歯薬)○廣瀬真季, 黒木真菜, 池田理恵, 和田光弘, 高村 昇, 黒田直敬, 中島憲一郎
- 1D-28 アミロイド β 凝集過程の解析に向けたスピララベル化・蛍光ニトロキシドの開発(九大院薬¹, 九大レドナビ², 名大院理³)○水戸文弥¹, 山崎俊栄¹, 伊藤優子¹, 大和真由実², 三野広幸³, 貞末裕美¹, 白濱ちさと¹, 酒井浄², 内海英雄², 山田健一¹

第2日(11日) 午前

A-1 会場 (医療系薬学) 8:30～12:40

8:30～9:35 (医療系薬学 8) 座長: 麓伸太郎 (長崎大・薬)

- 2A-01 血小板代替物 (H12 (ADP) リポソーム) の体内動態評価(熊本大院薬¹, 熊本大薬・育薬フロンティアセンター², 早稲田大・理工³, 慶応義塾大・医⁴, 崇城大薬⁵)○氏平隼人¹, 田口和明¹, 渡邊博志^{1,2}, 勝野俊介³, 新井愛美³, 武岡真司³, 池田康夫³, 半田 誠⁴, 異島 優^{1,2}, 小田切優樹⁵, 丸山 徹^{1,2}
- 2A-02 フェージディスプレイ法を用いたアミロイド β -ヒト血清アルブミン相互作用の解析(熊本大院薬¹, 熊本大薬・育薬フロンティアセンター², 崇城大薬³)○福田哲也¹, 養毛 藍¹, 異島 優^{1,2}, 末永綾香¹, 渡邊博志^{1,2}, 森岡弘志¹, 小田切優樹^{1,3}, 丸山 徹^{1,2}
- 2A-03 尿毒症物質はインドキシル硫酸の生合成を促進する(熊本大薬¹, 熊本大薬・育薬フロンティアセンター², 崇城大薬³)○村田道哉¹, 児玉 彬¹, 渡邊博志^{1,2}, 異島 優^{1,2}, 小田切優樹^{1,3}, 丸山 徹^{1,2}
- 2A-04 ESI-TOF/MS を用いた透析患者由来ヒト血清アルブミンの翻訳後修飾解析(熊本大薬¹, 熊本大薬・育薬フロンティアセンター², 味の素(株)イノベーション研³, 岩手医大・泌尿器⁴, 崇城大薬⁵)○杉森剛志¹, 南雲恒平¹, 渡邊博志^{1,2}, 異島 優^{1,2}, 山田尚之³, 阿部高弥⁴, 小田切優樹^{1,5}, 丸山徹^{1,2}

2A-05 薬学生の震災ボランティア活動参加に関する意識調査とその関連因子の解析(第一薬大)○吉田 健, 小武家優子, 吉武毅人

9:35~10:40 (医療系薬学 9) 座長: 武田泰生 (鹿児島大・病薬)

2A-06 低出生体重児におけるバンコマイシン塩酸塩の母集団薬物動態解析(熊本大薬¹, 熊本大院薬², 第一薬科大³, 熊本市民病院薬剤課⁴, 熊本市民病院総合周産期母子医療センター新生児科⁵)○福島史織¹, 藤山綾子², 湯川榮二³, 喜多岡洋樹⁴, 近藤元三⁴, 前田俊英⁴, 川瀬昭彦⁵, 近藤裕一⁵, 石塚洋一², 入倉充², 入江徹美²

2A-07 経皮吸収型製剤の使用実態及び医療ニーズに関するアンケート調査(熊本大院薬¹)○鍋 慶子¹, 石塚洋一¹, 入倉 充¹, 入江徹美¹

2A-08 ビタミン C / ビタミン E 誘導体(CME)を用いた皮膚細胞内への水溶性および脂溶性抗酸化剤の同時送達に関する基礎的検討(熊本大薬¹, 熊本大院薬², エアージュ³)○吉田優子¹, 角直行¹, 小野田緑¹, 石塚洋一¹, 入倉 充¹, 林 房子¹, 入江徹美¹

2A-09 Smad4 は潰瘍性大腸炎の疾患感受性遺伝子である(長崎大院医歯薬)○山下愛里沙, 前田和美, 安次嶺渚, 稲嶺達夫, 近藤新二, 塚元和弘

2A-10 VDR 多型は原発性胆汁性肝硬変の進行を予測できるバイオマーカーである(長崎大院医歯薬)○宇田さやか, 岡部優里, 佐々木万莉, 橋口寿恵, 稲嶺達夫, 近藤新二, 塚元和弘

10:40~11:30 (医療系薬学 10) 座長: 山内淳史 (福岡大・薬)

2A-11 うつ病と統合失調症の合併を予測するバイオマーカーの同定(長崎大院医歯薬)○児島諒子, 黒川拓也, 稲嶺達夫, 近藤新二, 塚元和弘

2A-12 非小細胞肺癌細胞株に対する Pemetrexed (Alimta) とシスプラチンとの併用効果(長崎大院・医歯薬・細胞制御)○村山裕一, 田渕祐輔, 川崎量子, 尾崎恵一

2A-13 糖尿病性腎症に対する新たな physical medicine の病態改善効果(熊本大院薬¹, 熊本大グローバル COE「細胞系譜」²)○岡本有加^{1,2}, 古賀(森野)沙緒里^{1,2}, 古賀友紹^{1,2}, 大町紘平^{1,2}, メリーアン スイコ^{1,2}, 首藤 剛^{1,2}, 甲斐広文^{1,2}

2A-14 遺伝性腎疾患 alport 症候群に対する新たな physical medicine の腎病態改善効果(熊本大院薬¹, 熊本大グローバル COE「細胞系譜」²)○甲斐友佳理^{1,2}, 古賀友紹^{1,2}, 福田亮介^{1,2}, 古賀(森野)沙緒里^{1,2}, メリーアン スイコ^{1,2}, 小山皓介^{1,2}, 佐藤卓史^{1,2}, 首藤 剛^{1,2}, 甲斐広文^{1,2}

11:30~12:40 (医療系薬学 11) 座長: 石塚洋一 (熊本大・薬)

2A-15 2 種類の高分子マーカーを用いた腹膜障害診断法の確立(長崎大院医歯薬)○平田春奈, 宮元敬天, 麓伸太郎, 西田孝洋

2A-16 2-ヒドロキシブチル-β-シクロデキストリンを用いたアセトヘキサミド新規結晶多形の調製(崇城大・薬¹ 崇城大 DDS 研究所²)○小林磨美¹, 庵原大輔¹, 安楽 誠¹, 上釜兼人², 平山 文俊¹

2A-17 リスペリドンと緑茶カテキンとの不溶性複合体形成におけるシクロデキストリン類の添加効果(福岡大薬¹, 第一薬大²)○松原友規¹, 森脇英恵¹, 西 美樹¹, 森永理香¹, 池田浩人¹, 湯川美穂¹, 湯川榮二², 安藝初美¹

2A-18 電気生理学的手法を用いたヒアルロン酸ナトリウム点眼液の角膜保護作用に関する研究(長崎大院医歯薬)○荒木良介, 手嶋無限, 佐々木均, 上松聖典, 北岡 隆, 中嶋幹郎

- 2A-19 BAY 11-7082, エピガロカテキン没食子酸およびクルクミンのシスプラチン耐性がん細胞の感受性に及ぼす影響(長崎国際大薬¹, 鹿児島大病院², 日本薬科大³, 鹿児島大・院⁴, 徳島大・院⁵)○大磯 茂¹, 桑鶴麻代¹, 池田龍二², 中村和男³, 武田泰生^{2,4}, 秋山伸一⁵, 仮屋蘭博子¹

A-2 会場 (医療系薬学) 8:30~10:15

8:30~9:20 (医療系薬学 12) 座長: 首藤 剛 (熊本大・薬)

- 2A-20 非小細胞肺癌に対するドセタキセル単剤療法の PK/PD 個人差要因の検討(九大薬¹, 九州大医²)○佐々木由香¹, 白石祥理², 廣田 豪¹, 中西洋一², 家入一郎¹
- 2A-21 胎盤組織における ABCG2 発現の個人差に対する miRNA の関与(九大薬)○副田晴香, 齊藤順平, 小林大介, 廣田 豪, 家入一郎
- 2A-22 葉酸トランスポーターPCFT 5'-上流域 SNPs の機能評価(九大薬)○山下みづ穂, 廣田 豪, 家入一郎
- 2A-23 DPYD 遺伝子を制御する miRNA の個人間変動に関する検討(九大薬)○西畠 悠, 廣田 豪, 家入一郎

9:20~10:15 (医療系薬学 13) 座長: 入倉 充 (熊本大・薬)

- 2A-24 細胞外マトリックス蛋白に対する黄色ブドウ球菌の接着と関連遺伝子(福岡大薬¹, 福岡大医²)○濱本晃一¹, 自見至郎², 馬見新佳那子¹, 倉田久嗣¹, 大山拓人², 大慈弥裕之², 原周司¹
- 2A-25 AMPK-SREBP 経路を介した抗精神病薬オランザピンの肝細胞脂質代謝への影響(福岡大病・薬剤部¹, 福岡大薬²)○江口清子¹, 山内淳史², 藤本景一², 大島 優², 古賀允久², 渡辺拓也², 二神幸次郎^{1,2}, 片岡泰文²
- 2A-26 炎症細胞の脳浸潤における脳ペリサイトの役割(福岡大薬)○関菜摘子, 道具伸也, 高田芙友子, 松本純一, 町田 崇, 一木奈津子, 山内淳史, 片岡泰文
- 2A-27 骨髄抑制モデルマウスによる骨髄抑制軽減物質の探索(福岡大薬)○寺田一樹, 黒髪侑希, 荒牧美和子, 長田 (赤穂) 菜美, 楠田真理子, 渡瀬大輔, 瀬戸口修一, 松永和久, 高田二郎, 加留部善晴

B 会場 (生物系薬学) 8:30~9:40

8:30~9:35 (生物系薬学 7) 座長: 石井祐次 (九州大・薬)

- 2B-01 脂肪細胞の脂肪分解における ERK-MAP キナーゼ経路の役割(長崎大院・医歯薬・細胞制御)○原田亜弥, 釘崎 聡美, 真鍋しおり, 尾崎恵一
- 2B-02 脂質過酸化反応の酸素濃度依存性と脂質ラジカルの検出および同定(九大院薬¹, 九大レドナビ²)○北川佳奈¹, 水戸文弥¹, 山崎俊栄¹, 白濱ちさと¹, 大石健稔¹, 伊藤優子¹, 大和真由実², 山田健一¹
- 2B-03 超分子化合物[2]Rotaxane の白血病細胞株に対する細胞死のメカニズムに関する研究(福岡大薬)○木村公彦, 原 一樹, 比留間航, 小野信文
- 2B-04 poly (ADP) ribose polymerase 阻害薬 olaparib による急性 T リンパ球性白血病細胞選択的な細胞死誘導作用(福岡大薬¹, 福岡大・医²)○平木場薫¹, 松本太一¹, 自見至郎², 原 周司¹
- 2B-05 サフラン成分クロシンによるレドックス制御(福岡大薬¹, 長崎国際大薬², 九大薬³)○中山利香¹, 本田伸一郎¹, 小迫知弘¹, 藏元佑嘉子¹, 元流梨恵¹, 正山征洋², 田中宏幸³ 占野廣

司¹, 添田泰司¹

C 会場 (化学系薬学) 8:30~12:15

8:30~9:35 (化学系薬学 7) 座長: 井本修平 (崇城大・薬)

- 2C-01 2'位置換C4'酸化型DNA誘導体の合成とアミン反応性研究(九大薬)○陳之内章子, 富 襟子, 楊波, 麻生真理子, 臼井一晃, 末宗 洋
- 2C-02 1,4-ジカルボニル構造を反応部位とする生体アミン修飾核酸の開発(九大薬)○稻富由香, 麻生真理子, 末宗 洋
- 2C-03 2'位にジフルオロ基を導入した C4'酸化型核酸誘導体の合成とその反応性(九大薬)○楊波, 陳之内章子, 麻生真理子, 末宗 洋
- 2C-04 高次構造認識のためのヘキスト誘導体の合成と評価(九大院薬)○江田裕則, John Brazier, 堤 大輔, 佐々木茂貴
- 2C-05 3本鎖DNA形成能をもつ1'-1'-二置換ヌクレオシドの開発(九大院薬)○岡村秀紀, 谷口陽祐, 藤野徳彦, 佐々木茂貴

9:35~10:40 (化学系薬学 8) 座長: 大塚 功 (九州保健福祉大・薬)

- 2C-06 Garlic の Sulfoxide 類 (10)(崇城大薬)○清田佑佳, 眞鍋秀雪, 野原稔弘
- 2C-07 Garlic の Sulfoxide 類 (11)(崇城大薬)○坂本豊伸, 眞鍋秀雪, 野原稔弘
- 2C-08 なす科植物成分の研究 (146) Solanum jasminoides の成分研究(崇城大薬)○大野瑞穂, 村上光太郎, 野原稔弘
- 2C-09 クサギの成分について(東海大・農¹, 福岡大薬², 崇城大薬³)○古澤知里¹, 松村加南¹, 野口紗佑里¹, 大川雅史², 金城順英², 衛藤 仁³, 山口幸輝³, 吉満 斉³, 野原稔弘³, 安田 伸¹, 小野政輝¹
- 2C-10 ハマヒルガオ全草の新樹脂配糖体4種の構造(東海大・農¹, 福岡大薬², 崇城大薬³)○瀧川亜矢子¹, 武藤はるか¹, 梶田聖孝¹, 大川雅史², 金城順英², 吉満 斉³, 野原稔弘³, 小野政輝¹

10:40~11:20 (化学系薬学 9) 座長: 森永 紀 (長崎国際大・薬)

- 2C-11 マクロファーグ泡沫化阻害活性を示す Pachypell 属海綿由来の Manzamine について(熊本大院薬¹, 熊本大院・医²)○江口啓介¹, 加藤 光¹, 塚本佐知子¹, 藤原章雄², 竹屋元裕²
- 2C-12 ビンクロ[2.2.2]ジアザオクタン環の形成に着目した notoamide 類 の生合成研究(熊本大院薬)○加藤 光, 中村優一, 中原高志, 塚本佐知子
- 2C-13 光アフィニティーラベル法による糖鎖機能解明法の開発(九州保福大薬¹, 鈴鹿医療科学大薬²)○大塚 功¹, 定金 豊², 樋口真里¹, 垣内信子¹

11:20~12:10 (化学系薬学 10) 座長: 谷口陽佑 (九州大・薬)

- 2C-14 アズベンゼン連結ビス(トリチルアルコール)の光応答性触媒機能(熊大院・先導機構¹, 熊大院・自然²)今堀龍志¹○山口 令², 栗原清二²
- 2C-15 トリチルアルコール誘導体を触媒とする Morita-Baylis-Hillman 反応(熊大院・先導機構¹, 熊大院・自然²)今堀龍志¹○堂園貴大², 栗原清二²
- 2C-16 オキシマーキュレーションを利用した高選択的水銀プローブの開発(熊本大院薬¹, Department of Chemistry, University of Pittsburgh²)○安藤 眞^{1,2}, 小出和則²

2C-17 グアニン 6 位酸素との架橋反応を目指した人工核酸塩基の開発(崇城大¹, 東北大・多元研²)
○井本修平¹, 千國友子², 永次 史², 寒水壽朗¹, 國枝武久¹